

週刊「医学のあゆみ」バックナンバー

- 通 常 号：定価 1,540 円（本体 1,400 円＋税 10%）
- 第 1 土曜特集：定価 2,860 円（本体 2,600 円＋税 10%）毎月第 1 週
- ★ 第 5 土曜特集：定価 6,490 円（本体 5,900 円＋税 10%）年 4～5 回

2022年

- 基盤病態としての慢性炎症 7月2日 282巻1号
企画：真鍋 一郎，中山 俊憲（千葉大学）
- A型・E型肝炎の最新動向 7月9日 282巻2号
企画：四柳 宏（東京大学）
- めまい——治療と研究の最前線 7月16日 282巻3号
企画：武田 憲昭（徳島大学）
- 肥満・糖尿病とCOVID-19 7月23日 282巻4号
企画：福原 淳範，下村 一郎（大阪大学）
- ★ 小児医療の最先端 7月30日 282巻5号
企画：五十嵐 隆（国立成育医療研究センター）
- 五感を科学する——感覚器研究の最前線 8月6日 282巻6号
企画：木下 茂，上野 盛夫（京都府立医科大学）
- 精神・神経疾患と ω 3不飽和脂肪酸 8月20日 282巻7・8号
企画：樋口 悠子（富山大学）
- 計画的センディビティが医学・創薬を革新する！ 8月27日 282巻9号
企画：合田 圭介（東京大学）
- AIホスピタルの社会実装 9月3日 282巻10号
企画：中村 祐輔（医薬基盤・健康・栄養研究所）
- 心筋炎——医療と医学の最前線 9月10日 282巻11号
企画：今中 恭子（三重大学）
- ウェアラブルデバイスと未来の医療 9月17日 282巻12号
企画：水島 洋（国立保健医療科学院）
- 痒みはどこまでわかったか——痒み研究の最前線 9月24日 282巻13号
企画：本田 哲也（浜松医科大学）
- 間質性肺疾患の研究と診療UPDATE 10月1日 283巻1号
企画：富岡 洋海（神戸市立医療センター西市民病院），
菊地 利明（新潟大学）
- 脂肪移植の新展開——基礎から臨床へ 10月8日 283巻2号
企画：吉村 浩太郎（自治医科大学）
- パンデミック下における医療従事者のバーンアウトを防ぐ 10月15日 283巻3号
企画：下畑 享良（岐阜大学）
- 異種移植の現状と展望 10月22日 283巻4号
企画：宮川 周士（大阪大学）
- ★ 細胞死のすべて——そのメカニズムと、生命現象・疾患との関わり 10月29日 283巻5号
企画：清水 重臣（東京医科歯科大学）
- 行動嗜癖——ギャンブル障害・ゲーム障害等の実態と対策 11月5日 283巻6号
企画：樋口 進（国立病院機構久里浜医療センター）
- 診療における薬理遺伝学検査の社会実装に向けて 11月12日 283巻7号
企画：蒔田 泰誠（理化学研究所）
- 関節リウマチ関連リンパ増殖性疾患の診断と管理 11月19日 283巻8号
企画：針谷 正祥（東京女子医科大学）
- X染色体不活化と疾患——新たな展開 11月26日 283巻9号
企画：小林 慎（産業技術総合研究所）
- 遺伝性神経・筋疾患——診療と研究の最前線 12月3日 283巻10号
企画：西野 一三（国立精神・神経医療研究センター）
- 自己免疫性肝疾患——いま何が問題となっているのか？ 12月17日 283巻11・12号
企画：田中 篤（帝京大学）
- クライオ電顕が解き明かす神経変性疾患のメカニズム 12月24日 283巻13号
企画：長谷川 成人（東京都医学総合研究所）
- ★ 循環器病の未来——基本計画から考える循環器病のグランドデザイン 12月31日 283巻14号 企画：小室 一成（東京大学）

2023年

- 疾病予防・健康寿命延伸に資する栄養・食生活とは？ 1月7日 284巻1号

- 企画：津金 昌一郎（医薬基盤・健康・栄養研究所）
- 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)研究における最新知見——感染経路，病態，予防，治療 1月14日 284巻2号
企画：西條 政幸（札幌市保健福祉局保健所）
- デジタルパソロジー/サイトロロジーとAIの進歩 1月21日 284巻3号
企画：前田 一郎（北里大学）
- 小児COVID-19関連多系統炎症性症候群(MIS-C/PIMS)の診療 1月28日 284巻4号
企画：滝田 順子（京都大学）
- 肺高血圧症のすべて——病態研究と治療法の最前線 2月4日 284巻5号
企画：波多野 将（東京大学）
- 遺伝性乳癌卵巣癌症候群(HBOC)の必修知識——最新の研究成果を礎に，HBOC診療を次のステージへ 2月11日 284巻6号
企画：小林 佑介（慶應義塾大学）
- 医師が知っておくべき薬物相互作用の最近の話題 2月18日 284巻7号
企画：高田 龍平（東京大学）
- リアルワールドデータをを用いた臨床研究の進化 2月25日 284巻8号
企画：康永 秀生（東京大学）
- HIVの発見から40年——医学はどう戦ったか，これからどう戦うのか 3月4日 284巻9号
企画：満屋 裕明（国立国際医療研究センター研究所）
- 神経眼科の最前線 3月11日 284巻10号
企画：石川 均（北里大学）
- 生体内リプログラミングによる個体生命機能の制御 3月18日 284巻11号
企画：山田 泰広（東京大学）
- 肝線維化とバイオマーカー 3月25日 284巻12号
企画：三善 英知（大阪大学）
- 全ゲノム解析に基づく難病のゲノム医学 4月1日 285巻1号
企画：徳永 勝士（国立国際医療研究センター）
- 環境化学物質が人体へ与える影響 4月8日 285巻2号
企画：市原 佐保子（自治医科大学）
- 頻尿に潜む病態を見破る 4月15日 285巻3号
企画：大家 基嗣（慶應義塾大学）
- 全身性強皮症——病態解明と診断・治療UPDATE 4月22日 285巻4号
企画：住田 隼一（東京大学）
- ★ mRNAワクチンやゲノム編集で注目が集まる遺伝子治療 4月29日 285巻5号
企画：森下 竜一（大阪大学）
- 自律神経のサイエンス 5月6日 285巻6号
企画：荒木 信夫（よみうりランド慶友病院）
- エムボックス(サル痘)の疫学・感染経路・症状・診療指針 5月13日 285巻7号
企画：氏家 無限（国立国際医療研究センター）
- 神経系リハビリテーションの新潮流——機能回復治療に革新をもたらす最新の知見 5月20日 285巻8号
企画：川上 途行（慶應義塾大学）
- 生体模倣システム(MPS)の発展と創薬応用 5月27日 285巻9号
企画：梅澤 明弘（国立成育医療研究センター）
- 抗体医薬の進歩と課題 6月3日 285巻10号
企画：石井 明子（国立医薬品食品衛生研究所），
津本 浩平（東京大学）
- MINOCAの病態・診断・治療 6月10日 285巻11号
企画：辻田 賢一（熊本大学）
- HFpEF(左室駆出率が保たれた心不全)の病態と治療 6月17日 285巻12号
企画：山本 一博（鳥取大学）
- メタバースの医療への展開 6月24日 285巻13号
企画：小山 博史（東京大学）